

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,674	2,606	2,435	0
事業費計		(千円)	2,674	2,606	2,435	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	210.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,462	4,749		
事業コスト		(千円)	8,136	7,355		

R02年度当初積算根拠	○需用費	
	・消耗品費 10,000円 ・印刷製本費 265,000円	
	○負担金補助及び交付金	
	・つくばエクスプレス沿線地区まちづくり協議会事業補助金 660,000円 ・TX駅前イルミネーション事業補助金 1,500,000円	

予算の方向性	理由	中根・金田台地区の土地区画整理事業が平成30年度に換地処分となったことから、周辺集落の代表者等が組織する桜中部まちづくり協議会への補助金が、令和元年度をもって終了となるため。
縮小		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	169,500	161,900	133,600	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	16,845	13,102	15,186	0
事業費計		(千円)	186,345	175,002	148,786	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.50		
		時間外勤務 (時間)	29.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,012	3,392		
事業コスト		(千円)	191,357	178,394		

R02年度当初積算根拠	・普通旅費	6,000円
	・需用費 (図書・加除式法規集の追録等)	46,000円
	・委託料 (市有地除草)	234,000円
	・負担金 (土地区画整理基本事業負担金)	148,500,000円

予算の方向性	理由	土地区画整理事業が終盤に差し掛かり、都市計画道路の整備が進捗しているため。
縮小		

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	529 景観緑地のあるまちづくり推進事業								
戦略プラン	II	3	1	住環境の整備	担当部課 係名	都市計画部沿線開発整備室			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080411-12 景観緑地のある住宅地に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分	事業期間 平成28年度～令和49年度								
個別計画									
根拠法令	つくば市景観緑地に関する要綱				事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
<p>公共の用に供する景観緑地を設置し、住宅地と一体となった良好な景観を形成することで、市民生活の向上と地域社会の健全な発展に資するため。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 土地所有者は管理組織を結成し、市との管理協定に基づき緑地を整備・管理する。 市は、緑地について土地所有者と「地上権設定契約」を締結し、景観緑地を設置する。 管理組織の支援を行う。 				
評価									
事業計画					活動実績				
<p>さくらの森、流星台については、換地処分公告に伴う登記閉鎖期間の関係で地上権設定契約を見送っていた土地所有者もいるため、関係機関とも協議しながら契約手続きを進める。</p>					<p>○地上権設定契約 6月 新規契約を進める区画分の債務負担行為の議決 7月～さくらの森、流星台地区で地上権設定契約の締結</p> <p>○訴訟 春風台地区の景観緑地に係る訴訟について、弁護士と委任契約を締結するとともに、準備書面を作成した。</p>				
成果					課題				
<p>○さくらの森と流星台の地上権設定契約締結区画数 ・さくらの森：15区画（全体の契約率：83.8%） ・流星台：8区画（全体の契約率：91.3%）</p> <p>○訴訟 ・5月29日、7月10日、9月18日の計3回 口頭弁論対応 ・11月19日、1月14日、3月11日の計3回 弁論準備対応</p>					<ul style="list-style-type: none"> 春風台地区における地上権設定契約の契約率向上 春風台地区の訴訟案件 				
改善目標（R02年度にむけて）									
<ul style="list-style-type: none"> 管理組合とも協議し、未契約区画について土地所有者の同意を得る取り組みを進めていく。 引き続き委任契約を締結する弁護士との協議・調整を行い、訴訟案件の解決に努めていく。 									
指標の推移									
1	指標名	景観緑地の累計面積 (ha)						成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	1.3	1.3	1.5	3.3	4.1	4.1	4.1	
	実績	0.0	0.0	1.3	1.3	2.4	2.7	0.0	
	指標の概要	中根・金田台地区における景観緑地の面積（約4.1ha）							
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,410	7,893	6,243	0
事業費計		(千円)	2,410	7,893	6,243	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.60	1.80	
		時間外勤務	(時間)	313.00	0.00	
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	12,069	12,210		
事業コスト		(千円)	14,479	20,103		

R02年度当初積算根拠	・需用費(消耗品等)	32,000円
	・使用料及び賃借料	6,211,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		